

共催セミナーのご案内

第1日目 7月17日(金)

ランチョンセミナー 12:00~12:50

LS1 【第1会場 5階 メインホール】

オプジーボ+ヤーボイ併用療法がもたらす治療変革 ～奏効の3要素から考えるポジティブセレクション～

司会：池田 公史（国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科 サポートケアセンター）

演者：工藤 正俊（近畿大学医学部 消化器内科）

共催：プリストル・マイヤーズスクイブ株式会社/小野薬品工業株式会社

LS2 【第2会場 5階 ホール A-1】

肝細胞癌薬物治療における global trend

司会：坂本 直哉（北海道大学大学院医学研究院 消化器内科学教室）

日本から発信する肝細胞癌治療戦略～局所治療を活用した薬物療法～

演者：上嶋 一臣（近畿大学医学部 消化器内科）

What Defines the Global Standard? — Frontline of Evolving Systemic Therapy for Hepatocellular Carcinoma

演者：Stephen L. Chan（Department of Clinical Oncology, The Chinese University of Hong Kong）

共催：中外製薬株式会社

LS3 【第4会場 5階 ホール A-4】

肝疾患のトータルマネジメント

司会：泉 並木（武蔵野赤十字病院）

DAA時代のC型肝炎診療～PWID、地域連携～

演者：渡邊 俊司（自治医科大学 内科学講座 消化器内科学部門）

C型肝炎治療の現状と今後の展望～HCV elimination と肝癌予後改善を目指して～

演者：石川 達（済生会新潟病院 予防医療センター 消化器内科）

共催：アッヴィ合同会社

LS4 【第5会場 4階 ホール B-1+2】

細径プローブを活かしたMWAの使いどころ

司会：能祖 一裕（岡山市立市民病院）

細径MWAの使用経験：特徴を活かした手技の工夫

演者：小宮山泰之（武蔵野赤十字病院）

マイクロ波焼灼療法の有用性：細径プローブの適応と実践

演者：畑中 健（群馬県済生会前橋病院）

共催：シーマン株式会社

LS5 【第6会場 4階 ホール B-3】

免疫×分子標的の最前線を読み解く～長期生存に向けたシークエンスとTKI活用～

司会：葛谷 貞二（藤田医科大学医学部消化器内科学）

複合免疫療法時代におけるチロシンキナーゼ阻害剤の再定義

演者：小笠原定久（千葉大学医学部附属病院消化器内科）

複合免疫療法時代の肝細胞癌逐次治療～RWDから読み解くOS延長戦略～

演者：安井 豊（武蔵野赤十字病院消化器内科）

共催：武田薬品工業株式会社

LS6 【第7会場 4階 ホールB-4】

肝細胞癌治療の未来図—コンビネーション治療とアブレーションの最前線

司会：黒松 亮子（久留米大学病院 消化器内科）

肝細胞癌における RFA と TACE のコンビネーション治療の実際～自施設の経験と R2V の初期経験～

演者：及川 隆喜（盛岡赤十字病院 消化器内科）

肝アブレーション治療の最新動向～主治医目線で見ると RFA と R2V～

演者：南 康範（近畿大学医学部 消化器内科）

共催：テルモ株式会社

教育セミナー 13：20～14：00

ES 【第4会場 5階 ホールA-4】

知っておきたい肝硬変、肝癌における低亜鉛血症の意義

司会：日浅 陽一（愛媛大学大学院医学系研究科 消化器・内分泌・代謝内科学）

演者：石川 達（済生会新潟病院・予防医療センター/済生会新潟病院・消化器内科）

共催：ノーベルファーマ株式会社・株式会社メディパルホールディングス

スポンサードシンポジウム 14：00～15：30

SSY1 【第2会場 5階 ホールA-1】

肝細胞癌治療における集学的検討

司会：黒崎 雅之（武蔵野赤十字病院 消化器内科）

波多野悦朗（京都大学大学院医学研究科 肝胆膵・移植外科）

肝細胞癌治療戦略～外科医の視点～

演者：河口 義邦（東京大学大学院医学系研究科 肝胆膵外科・人工臓器移植外科）

肝細胞癌治療戦略～IVR 医の視点～

演者：佐藤 洋造（がん研有明病院 超音波診断・IVR 部）

肝細胞癌治療戦略～内科医の視点～

演者：平岡 淳（愛媛県立中央病院 消化器内科）

共催：アストラゼネカ株式会社メディカル本部

ティータイムセミナー 14：30～15：20

TS3 【第5会場 4階 ホールB-1+2】

肝細胞癌におけるレンバチニブ治療の最前線

司会：曾山 明彦（徳島大学大学院医歯薬学研究部 消化器・移植外科学）

LEN-TACE で挑む HCC の根治戦略

演者：梶原 哲史（熊本大学大学院生命科学研究部生体機能病態学分野 消化器内科学講座）

交互作用解析からみる進行肝細胞癌に対する一次治療薬剤別の追加インターベンションの意義

演者：進藤 潤一（虎の門病院 消化器外科）

共催：エーザイ株式会社

ティータイムセミナー 15：30～16：20

TS1 【第1会場 5階 メインホール】

肝疾患のトータルマネジメント

司会：大久保裕直（順天堂大学医学部附属練馬病院）

C型肝炎治療・治療後の問題点の解析

演者：須田 剛生（北海道大学大学院医学研究院 内科学分野消化器内科学教室）

免疫療法時代における肝癌治療戦略

—Multidisciplinary team approach で目指す個別化医療—

—背景肝疾患のマネージメントから肝癌治療へと繋げるストラテジー—

演者：川村 祐介（埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科）

共催：アッヴィ合同会社

TS2 【第3会場 5階 ホール A-2+3】

HCC 局所療法パラダイムシフト

司会：河岡 友和（広島大学病院 消化器内科）

DC Bead M1 の活用～内科医の立場から～

演者：新関 敬（久留米大学病院 肝がんセンター）

DC Bead M1 の活用～IVR 医の立場から

演者：上嶋 英介（神戸大学医学部附属病院 放射線診断・IVR 科）

凍結療法 適応拡大—アブレーション治療の新たな選択肢—

演者：宮崎 将也（埼玉医科大学総合医療センター 画像診断科・核医学科）

共催：ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

第2日目 7月18日(土)

モーニングセミナー 7:50~8:50

MS1 【第2会場 5階 ホール A-1】

B 型肝炎診療の最新知見

司会：朝比奈靖浩（東京科学大学大学院 医歯学総合研究科 消化器病態学分野 肝臓病態制御学）

B 型肝炎からの肝癌発症メカニズムを紐解く

演者：保坂 哲也（国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 肝臓内科）

ウイルス制御時代の B 型肝炎診療—画像診断を活かした長期マネジメント

演者：打田佐和子（大阪公立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学）

共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社

モーニングセミナー 8:00~8:50

MS2 【第3会場 5階 ホール A-2+3】

肝硬変・肝癌は脂肪性肝疾患の時代に—MASLD 診療ガイドライン 2026 今後の展望—

司会：吉治 仁志（奈良県立医科大学 消化器・代謝内科）

演者：芥田 憲夫（国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 肝臓内科）

共催：EA ファーマ株式会社

MS3 【第4会場 5階 ホール A-4】

肝がんサーベイランスの最適化を目指して

司会：豊田 秀徳（大垣市民病院）

肝がんサーベイランスにおける ASAP スコア

演者：小出 善己（アボットジャパン合同会社）

肝がんにおけるラミニン γ 2 単鎖の発現意義

演者：山下 太郎（金沢大学医薬保健研究域医学系 消化器内科学）

共催：アボットジャパン合同会社

スポンサードシンポジウム 9:00~10:30

SSY2 【第2会場 5階 ホール A-1】

多角的視点から考える肝細胞がんの治療戦略—免疫関連有害事象マネジメントを含めた総合的アプローチ—

司会：小玉 尚宏（大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学講座）

基礎研究から考える抗 CTLA-4 抗体を中心とした免疫チェックポイント阻害剤の特性

演者：小山 正平（国立がん研究センター 研究所 免疫ゲノム解析部門/大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器免疫内科学）

他癌腫の臨床経験から考える抗 CTLA-4 抗体の特性

演者：野村 基雄（京都大学医学部附属病院 腫瘍内科/京都大学大学院医学研究科 頭頸部腫瘍先進治療学講座）

肝細胞がんの臨床経験から考える抗 CTLA-4 抗体による免疫関連有害事象のマネジメント

演者：伊藤 隆徳（名古屋大学医学部附属病院 消化器内科）

共催：小野薬品工業株式会社 メディカルアフェアーズ統括部/ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 メディカル部門

ティータイムセミナー 10:40~11:30

TS4 【第6会場 4階 ホール B-3】

肝腫瘍の超音波血流イメージングに関する最新知見の整理と臨床応用

司会：中川 勇人（三重大学 大学院医学系研究科 消化器内科学）

演者：廣岡 昌史（愛媛大学 医学部・大学院医学系研究科 消化器・代謝内科学）

共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社

ランチョンセミナー 13:00~13:50

LS7 【第1会場 5階 メインホール】

肝疾患のトータルマネジメント

司会：玄田 拓哉（順天堂大学医学部附属静岡病院 消化器内科）

C型慢性肝炎に対する治療・ガイドラインアップデート

演者：玉城 信治（武蔵野赤十字病院 消化器内科）

HCV post SVR 時代の肝がん診療～サーベイランスから複合免疫療法マネジメントまで～

演者：森本 学（横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター）

共催：アッヴィ合同会社

LS8 【第2会場 5階 ホール A-1】

長期予後を目指した進行肝癌薬物療法—CTLA-4阻害とシングルプライミングの意義—

司会：建石 良介（東京大学大学院医学系研究科 消化器内科学）

演者：工藤 正俊（近畿大学医学部 消化器内科学）

共催：アストラゼネカ株式会社

LS9 【第3会場 5階 ホール A-2+3】

リアルワールドデータから紐解くこれからのレンバチニブの役割

司会：小玉 尚宏（大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学）

複合免疫療法時代におけるレンバチニブの役割

—Kanagawa Liver Study Group での経験からの考察—

演者：小林 智（神奈川県立がんセンター 消化器内科）

あらゆる Stage で LEN-TACE/HAIC を使いこなす

演者：田中 利洋（奈良県立医科大学 放射線科・IVR 学講座）

共催：エーザイ株式会社

LS10 【第5会場 4階 ホール B-1+2】

肝細胞癌薬物治療における国内 Real World DATA

司会：持田 智（埼玉医科大学 消化器内科・肝臓内科）

進行肝細胞癌における集学的治療戦略—RWD からみた薬物療法と TACE 併用の実際—

演者：下瀬 茂男（久留米大学医学部内科学講座 消化器内科部門）

肝癌薬物療法の実臨床～1000例を超えるアテゾリズマブ/ベバシズマブ併用療法のリアルワールドデータからみえたもの～

演者：多田 俊史（神戸大学大学院医学系研究科 内科学講座 消化器内科学分野）

共催：中外製薬株式会社

LS11 【第6会場 4階 ホール B-3】

MASLD 診療ガイドラインに基づいた肝癌スクリーニング

司会：考藤 達哉（国立健康危機管理研究機構 (JIHS)/国立国際医療研究所 肝炎・免疫研究センター/肝炎情報センター）

演者：川口 巧（久留米大学 医学部 内科学講座 消化器内科部門）

共催：ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

LS12 【第7会場 4階 ホール B-4】

肝疾患評価の最前線：MRI と超音波がもたらす診断精度の革新

司会：杉本 勝俊（獨協医科大学埼玉医療センター 消化器内科）

肝疾患における MRI の役割再考：非侵襲・定量化技術の進展

演者：小林 貴（横浜市立大学附属病院 肝胆膵消化器病学）

肝疾患診療における超音波の役割と進歩

演者：西村 貴士（兵庫医科大学 消化器内科/超音波センター）

共催：GEヘルスケア・ジャパン株式会社

ティータイムセミナー 14：10～15：00

TS5 【第4会場 5階 ホール A-4】

TBD

司会：奥坂 拓志（国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科）

TBD

演者：尾島 英知（栃木県立がんセンター 研究所 分子病理分野）

TBD

演者：池田 公史（国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科）

共催：日本セルヴィエ株式会社